

あくね



5月

No. 218

一二五団体と四五四人を表彰

市内の各分野にわたり



(総合表彰式会場)

当日表彰されたのは、つぎの如きでした。紙面のついでに二等まで、
●納税優良団体
〔一等〕牛之浜・高松・米

羽田・遠矢・山下馬場・尾
納税優良団体
●納税優良個人
〔一等〕大尾・段・中村・東牧内・大林・半田・折口
東・水田上・陳之福・丸内
内田・田代下・上桑・菊・

次・市役所納税
組合・尾原・木
佐木野・長谷・
下桑・宮原・横
手・へご野・遠
矢納税組合・佐
得・飛松・伊・
大川島・馬見塚
落・本之平礼・
仲仁田・川畑・
中屋敷・的場・
尻上・尻中・尻
下・かしの西・
市役所三笠支所
●納税優良組合
〔二等〕波留・
浮・倉津・大丸
納税優良個人
●納税優良個人
〔一等〕大野文男(桐野)
〔二等〕新藏末雄・大野貞夫・大野力

赤木義衛・末田実方・石堂一・倉津重則・河内清・浜崎雅・小田義遠・高平良助
新坂上利助・赤瀬川寅吉・松下山一・吉田市次郎・松下次夫・新留重雄・黒藤郁則・池脇人志・大下勝喜・下路信男・田原直治・児玉時治・川畑重則・今村伝吉
牛之浜末治・切通東洋治・尾崎敏・西岡徳彦・双津直義・脇崎末雄・石沢正徳・松木武志・小田正吉・大野政行・茶藤経光・新藤留次郎・上野清・斐生田小次郎
小原忠志・山平正弘・松木静雄・石原義利・山平静雄
八郷清・石沢正則・福浦深志・平石正美・鶴田忠・鬼塚義則・福崎泰蔵・並重樹
武田知三郎・矢根秀夫・村原琢磨・中野正吉・新越嘉市・梶原孫兵衛・桃山登良

〔一等〕茶藤経光(桐野)
〔二等〕園田栄・野畑直義
三等以下一〇人
●園田栄かん(幼木園)
〔一等〕児玉光義(上桑)
〔二等〕茶藤経光・野畑直義
三等以下一〇人
●園田栄かん(成木園)
〔一等〕片野吉助(園田)
〔二等〕野畑直義・小園源三・小園千勝
三等以下一七人
●ぼんたん(幼木園)
〔一等〕川崎正人(有田)
〔二等〕中村実雄
三等以下五人
●ぼんたん(成木園)
〔一等〕前田松雄(弓木野)
〔二等〕中村実雄・盛永鉄男・齊藤実雄
三等以下一一人
●甘夏かん
〔一等〕大野文男(桐野)
〔二等〕新藏末雄・大野貞夫・大野力
三等以下八人
●たばこ競作会
〔一等〕京田弥道(瀬上)
〔二等〕堀切藤男・京田幸一
三等以下七人
●貴重品評会
〔一等〕松崎庄吉(瀬上)
〔二等〕吉松義則・石原武志
三等以下八人
●優良小組会長
●井国弘 小園重雄
●半田義武 田上実
●若松富志 園田末次郎
●大野貞雄 堂後正一
●石原義利 八郷力雄

農林業関係一七七人

農林大臣表彰も伝達

●普通水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

●普通水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人

●普通水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

●普通水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人

●普通水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

●普通水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人

式表彰合

で堂講

式は、4月23日阿久根行なわれました。は、昭和39年度の市政区長さんや、小組長さんで大いに活躍した優秀な子どもが表彰されています。

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人
●早稲水稲

〔一等〕茶藤経光(桐上)
〔二等〕大田義雄・並原益雄
三等以下一二人

表紙 五月は 子どもの月

五月のことを陰曆で「さつき」といいます。その語源は、「早苗をとる月」がちまつて、早月(さつき)となったという説と、この五月には、狩りのえものが多かったことから、「幸いの多い月」とすなわち幸月(さつき)とする説もあります。しかし、なんといっても、この月は子どもの月です。とくに五日は子どもの日、端午(たんご)の節句として、男の子をお祝いする月です。これは、大昔の中国の風習で、この日、しゅうぶやよもぎを門に飾って、病氣やわざわいを防ぐまじないをしたことからきているといわれています。わが国でも、古来五月のはじめに、男の子がおとなになる行事をしていたので、この二つを台せて、お祝いのようになったといわれています。写真は 西目保育所で

39年度総

阿久根小

昭和39年度総会表彰
小学校の講堂で盛大に
当日表彰を受けたの
に協力していただいた
さんはじめ、それぞれ
された222団体と454人
局や特殊功勞者も含ま

農事協力者

●農事協力者
柏木直徳・新留重雄・小園
光雄・安岡栄・宇都秀輝

農林大臣表彰

●農林大臣表彰
岡田4日クラブ
●早期水稲競争グループ
〔一等〕南畑(湯田義雄・
鶴岡太市・大田盛恵)
〔二等〕上原・古里上

青血水稲競争グループ

●青血水稲競争グループ
〔一等〕桐野上(笹原益雄
茶穂経光・野畑利治)
〔二等〕桐野下・古里下
●甘しきグループ
〔一等〕桐野上(茶穂経光
野畑直義・菅原益雄)
〔二等〕新誠・園田

堆肥増産グループ

●堆肥増産グループ
〔一等〕桐野上(野畑利治
茶穂経光・野畑直義)
〔二等〕桐野下・古里下
●優良小組合
桐野下・水田上・古里上・
本之平礼・園田・大連・有
田・瀬之浦下・梶・小妻
●優良農事グループ
園田4日クラブ・尾崎ぼん
たん振興会・旭グループ・
深田園芸振興会・瀬之浦上
園芸振興会

造林(幼令林すぎ)

●造林(幼令林すぎ)
〔一等〕迫田正治(瀬之下
〔二等〕餅越清・加納秀正
三等以下 三人
●造林(幼令林ひのき)
〔一等〕森永為助(弓木野
〔二等〕前田勝彦・大田倉
右エ門・野畑直義
三等以下 三人
●造林(幼令林まっ)

折橋(馬木野)

●折橋(馬木野)
〔一等〕山下藤義・野畑直
義
三等以下 三人
●造林(間伐すぎ)
〔一等〕花木東一(弓木野
〔二等〕若松 昭
三等以下 二人

造林(新造林改良)

●造林(新造林改良)
〔一等〕田原直治
●市道愛護品評会
〔優勝〕木佐木野
〔一等〕牛之浜・川
畑・伊・大尾
〔二等〕本之平礼・
仲仁田・中屋敷・其
野・遠矢・長谷・黒
之上・的場
〔三等〕佐藤・高之口・尻
無上・尻無中・上原・下桑
原城・内田・かし之浦西・
八郷・高松・尾崎・桐野下
中村・牟田・上野
●優良水揚者(まき納)

優良水揚者(中型)

●優良水揚者(中型)
吉村和夫・白浜信彦・前田
清吉・坂元貞蔵・浜崎栄・
坂元貞義
●優良水揚者(小型)
神之田実・倉津正道・倉津
千春・倉津栄吉・倉津吉栄
倉津清・洲崎利太郎・佐々
木沙・福浦幸吉・野村三守
福浦照・野崎崎良範・瀧崎
清石エ門・浦島盛夫
●照明コンクール
市長賞 有限会社坂上商會
会賞賞 松島時計店
九電賞 日置ラジオ店
努力賞 鶴山時計店
神川薬局支店
主婦センター
下路置物店
かしみや



(一般功勞者に表彰状を授与)

竹井重満・立志時生・矢田
藤部・鶴丸芳雄・中津英博
以

●優良従業員(永年勤続)
川路時義・山平勝巳・浅原
忠誠・中津兵衛藏・山田一
啓・若松勝喜・御領園秋憲
児島末春・増田末子・森園
初江
●優良店舗
ニシヤヤ商店 大田時芳
谷口呉服店 谷口満衛
坂上商会 坂上隆夫
大阪屋衣料品店吉田新三郎
みたらい商店 森田末雄
土田商店 土田伝造
神川薬局本店 神川長久
倉津精肉店 倉津 昇
田原食品センター田原 優
上松時計店 上松道治
●教育関係(団体)
丸尾婦人学級・牛之浜成人
学級・飛松公民館・阿久根
ポイスカウト第一少年隊
●教育関係(個人)
田代一男・下南重志・新坂
邦
●優良青年学級生
山田和仁
●教育功勞者
田原虎熊・所崎光二・松ヶ
野重義・実好田庄吉
●貯蓄関係 鶴川内小・折
多小・西目小・本町婦人会
●一般功勞者 故大川内実
平清人・中村良彦・阿久根
市青年商工クラブ
●防犯功勞者 下園重志
●消防庁長官顕彰
故 かし之浦善助
●日消会長表彰 黒崎定男
●功績章 大河常人
●勳章章赤木勝雄外一七人

目に青葉
山ほととぎす
はつがつお

どなたもご存知の俳句です。日本の五月を端的に表現した句です。草や木の葉が青く見えるのは、葉の中の葉緑素によるものですがこれは、葉の中に葉緑素というつぶつぶがあるからです。ドイツのリヒャルトウィルスシュタットという学者が発見したものです。彼はそのためノール賞をうけました。緑色は、わたくしたちの生活の上でも欠くことのできない色です。

精神的にも、また最近栄養学的にも役立つているという事です。緑色は、成長・健康理想・青春・永遠・平和という感情を現わします。

季節の話題
そして、せわしい現代、わたくしたちの生活の中にも「とも」と、緑をとりいれたいものです。

独学10年鶴丸高を卒業

表彰された山田君

鶴丸馬場の山田和仁君(27)は、独学で10年、県立鶴丸高校の通信教育を受けたが、さる3月同校を卒業しました。

山田君は、昭和30年に三笠中を卒業したのですが、幼ないころからの小児まひのため、残りの人生を苦しみ、人並みに高校に進学できないのを、刻苦の身で志を貫きました。この勉学が表彰されたので



●優良水揚者(中型)
吉村和夫・白浜信彦・前田
清吉・坂元貞蔵・浜崎栄・
坂元貞義
●優良水揚者(小型)
神之田実・倉津正道・倉津
千春・倉津栄吉・倉津吉栄
倉津清・洲崎利太郎・佐々
木沙・福浦幸吉・野村三守
福浦照・野崎崎良範・瀧崎
清石エ門・浦島盛夫
●照明コンクール
市長賞 有限会社坂上商會
会賞賞 松島時計店
九電賞 日置ラジオ店
努力賞 鶴山時計店
神川薬局支店
主婦センター
下路置物店
かしみや

●優良従業員(永年勤続)
川路時義・山平勝巳・浅原
忠誠・中津兵衛藏・山田一
啓・若松勝喜・御領園秋憲
児島末春・増田末子・森園
初江
●優良店舗
ニシヤヤ商店 大田時芳
谷口呉服店 谷口満衛
坂上商会 坂上隆夫
大阪屋衣料品店吉田新三郎
みたらい商店 森田末雄
土田商店 土田伝造
神川薬局本店 神川長久
倉津精肉店 倉津 昇
田原食品センター田原 優
上松時計店 上松道治
●教育関係(団体)
丸尾婦人学級・牛之浜成人
学級・飛松公民館・阿久根
ポイスカウト第一少年隊
●教育関係(個人)
田代一男・下南重志・新坂
邦
●優良青年学級生
山田和仁
●教育功勞者
田原虎熊・所崎光二・松ヶ
野重義・実好田庄吉
●貯蓄関係 鶴川内小・折
多小・西目小・本町婦人会
●一般功勞者 故大川内実
平清人・中村良彦・阿久根
市青年商工クラブ
●防犯功勞者 下園重志
●消防庁長官顕彰
故 かし之浦善助
●日消会長表彰 黒崎定男
●功績章 大河常人
●勳章章赤木勝雄外一七人

六日は立夏で、いよいよさわやかな初夏を迎えます。九日は、五月の第二日曜日にあたり、母の日です。

十日からは、愛鳥週間がはじまります。山野にとびかり小鳥たちが、どのくらいわたくしたちの生活をうるおすか、はかり知れませんが、愛鳥の精神をよく理解して、あのかわいらしい小鳥たちを、ぜひ保護してや

●五月の健康

五月にはいと、畑や果樹園での農業散布がはじまります。農薬は事故が起りやすいものです。これを防ぐには、農薬の成分や取り扱いかたをじっくり分かっておくことです。

くらしのシオリ

また、月はじめの連休で旅行に出たり、急に戸外での生活が多くなると小さい子どもさんは血腫や胃腸障害をおこしやすいため、みえたら、早く手当をすること。そして、この季節は、精神的にも疲労しやすいため、

●冬物衣料の始末

冬物の整理はお済みでしょうか。合オーバーも、もはや用済みのころです。洋服類は多少の出費があっても、ぜひドライ・タリーニングに出しておきたいものです。結局、長もちがすることになります。

五月にはいと、急にせんとくもの量がふえるのも、主婦の苦勞のたねです。ことに、はだ着のせたくで注意したいことは、合成洗剤のすすぎが足りないこと、フレルギー体質のあるかたは、ジンマンをおこしやすという事です。

●保存食

農家は、農繁期にはいりますので、保存のきく食品をつくっておくと、たいへん便利です。鯖魚・焼肉や干魚・ツタダニといった食品を、野菜たまごなどとうまくとりあわせて、一週間分の献立表をつくっておきます。野良から帰っても、すぐ食事にとりかかれます。

移転資金かてます

就職は安定所を通じて

ちかごろ、農業を離れて働き出たり、自分の会社が不振のため、転職される中高年者のかたが、多くなりました。

求人があつたときは、中高年者向きの求人の中から労働条件・住宅など、条件のよい事業所をえらびます。そうして、その事業所に住宅などが無いときは、雇用促進アパートを、お世話することにしています。

しかし、このかたがたの大部分は、公共職業安定所の窓口を通じないで、就職されているようです。

安定所の紹介で、就職のため、住居を移転する場合は、その距離に応じて移転資金と自動車賃（いっしょに行く家族の分も）を支給します。

就職資金も

県では、職業安定所を通じて就職する運動を展開しとくに、中高年者の県外就職には、つぎのような援助をすることになりました。

常用労働者として就職する人には、家族の有無、就職後の収入等によって、三万円までの就職資金を貸します。

返済は、二ヶ月、返済き

返済は、二ヶ月、返済き

特急阿久根駅停車を促進

期成同盟会を結成



(人気のない阿久根駅を走り過ぎる特急はやぶさ)

二〇ヶ月以内の均等払いとなります。そうして、身体障害者や三五歳以上の人で、身元保証人のないかたは、身元保証（三年以内）もします。

また、安定所に求職の申し込みをすると、就業訓練が受けられます。そうして訓練期間中は、訓練手当（三六〇円）技能習得手当（七〇円から一〇〇円）、寄宿手当（三、六〇〇円）も支給されます。

生活保護者のかたで、家族ぐるみ就職される場合は二万円の内したく資金が借れます。これは、四年以上引き続き就職すると、返さなくてよいそうです。

そこで中央と阿久根を近づけようと願っている市長は、さきに平石副議長とともに上京し、特急の停車について、強く関係官庁に請願しました。

その結果、秋のダイヤ改正のときから、特急はやぶさが停車することが、ほぼ確定したそうです。また、さる四月十二日には、飯島・長島・牛深の關係市町村がまとまって「特急阿久根駅停車期成同盟会」を結成しました。

国鉄においては、完成目録を昭和四十五年度において、第三次輸送改善計画を推進しています。そして、

市立図書館には、つぎのような月刊・旬刊・週刊・グラフなどがあります。政府のまど・フォト・文化放送・国防



鶴川内に郵便局

鶴川内の村に、新しく特定郵便局ができ、五月十五日から開局することになりました。

配達業務を除くほか、郵便・電報・電話の受け付け、為替・貯金・振替・引当等全校の仕事を行います。

これで同地区はひじょうに便利になったと思います。どうぞご利用ください。

家庭の日

鹿児島県青少年問題協議会では、県民運動として、毎月第三日曜日を「家庭の日」ときめました。

これは、子どもたちがすこやかに育つ第一の条件であるわたくしどもの家庭が円満で、情操に満ちた明るいものであるようにと願って、つくったものです。五月は一日の日に当り

お知らせ

ます。どうぞそのまじけでも子どもを中心とした家庭団らんの日にしてください。◎家族はみんなで夕食をとりにし、笑顔で話し合ひましょう。◎夕食後ゲームで楽しみましょう。◎よそに行っている家族には手紙をだしましょう。◎家庭内の仕事は、みんなで分けあい協力しましょう。◎栄誉を高め、健康に気をつけましょう。◎規則正しい生活を楽しみましょう。◎みんなで野外に出かけ、自然に親しみましょう。

奨学生第二次募集

本市に住んでいる人の子弟で、つぎのような場合は市の奨学資金を借ることが出来ます。◎高等学校・大学これに準ずる程度の試験場・研究室

区長会役員きまる

区長連絡協議会は、四月十四日総会を開き、役員を選出しました。

- 会長 末田 実方 波留 副会長 田之中金剛 高松

- 会 計 山田 政春 的場 監 事 倉津 重明 倉津 岩崎重義 牛之浜 長野可苗かし之東

消防団長は再任

市の消防団長黒崎貞男氏の任期が四月の七日で満了のため、市長は、同八日簡

氏をふたたび消防団長に命じました。

街をきれいに

春になりました。野も山も新緑や花で色どられていきます。

昨年、オリンピックを記念して、街にも大きな通りには花壇がつくられました。野や山だけでなく、街も花で飾りたいものです。自分のお店の前の花壇は、心がけて、花でも緑でもいいですから、きれいに飾っていただけませんか。

農地を守ろう

最近、転出されたり、農業から転業されたりする方が多くなりました。自分の農地であっても、転用したり、他人の農地を買ってつぶしたりするときは、農地の許可が必要ですが、農地を売買したり、貸したり、つぶしたりするときは農委に相談しましょう

ひろちゃん 服部ミチ



市民会館の起工式 市長のくわ入れ



市民会館の起工式は四月一九日現地で行なわれました。市議・専門委員・地元協力者など多数の来賓を迎え、市長はくわ入れを行ないました。とりつけ道路もできあがり、四メートル車枕(コンクリート製)三七五本も打ち終わりました。現在、基礎工事に着手しています。



大島でロケ 4月7日大島でロケーションが行なわれました。毎日ニュース社のロケ班で、鹿を中心に大島を紹介し、5月中旬以降上映されるそうです。

農業ダイヤル

畑作の合理化は 畑作近代化施設の解説

阿久根市の農業の中心は畑作です。ですから、畑作の中心である甘しよや薯類の省力化と経営の合理化をはかることは商品作物をはす基礎になります。

共同栽培管理施設

共同栽培管理施設は、畑作の労働力を大はばに削減したり、労働のピークを切りくずしたりして、労働生産性の向上をはかるため、機能の高い専用トラクターを中心とした機械化一貫作業を行なうための領域を導入することが、その主眼をなすものです。

この施設をいれるには、畝間・耕地管理・寒冷防風等の統一を前提として、壁

用トラクター、および付属作業機械が補助の対象となります。

その機械の経済効果を高めるためには、二台以上の組合せ利用を原則としています。

この事業の主体となるものは、農協、市または農事組合法人や利用組合などですが、補助の対象になるものはつぎのものがあります。 ばね相機械としては、乗用型トラクターと推把横込散り・耕起・撒種播種・中耕除草・防除・収穫・選搬

共同処理加工施設

この施設のおもなものは穀類、いも類の乾燥を行なうための建物や乾燥装置など。また、その際、加工のための建物、びん詰め、缶詰製造施設、ジュース製造施設、乾燥そさい製造施設、漬物製造施設などです。

穀類、いも類の乾燥を行なうための建物や乾燥装置など。また、その際、加工のための建物、びん詰め、缶詰製造施設、ジュース製造施設、乾燥そさい製造施設、漬物製造施設などです。

穀類のおこない、品質を改善し、貯蔵力を強めるための施設です。 そうして、共同施設として大型化し、大規模な貯蔵施設と隣接することが望まれています。

共同集荷貯蔵施設

この施設は、農協や市が麦、豆類、いも類、そさい、花きの集荷費の節減と品質の統一をはかり、共同販売体制の確立をはかることを目的としています。

この事業で補助対象になるものは、麦、豆類、いも類、そさい、花きの集荷、選別、荷作りなどを行なうための建物、洗滌機、選別機などを内容とする集荷所です。

一カ所の規模は、その処理能力が穀類、豆類にあつては、おおむね作付面積五〇ヘクタール以上、いも類では、一日一〇トン程度以上、そさい、花きについては、一カ所一五〇平方メートル以上となっています。

貯蔵を行なうための貯蔵所と、その付帯施設も補助の対象になります。



鈴木段和牛グループ 大田長義さん

独自の運営方法で、和牛の肥育に、大きな実績をあげている鈴木段和牛肥育グループを訪ねました。

同グループ員の一人大田長義さん(37歳)は、家族3人だけですが、和牛3頭と豚3頭を飼育しています。別に田60アール、畑55アールを経営しています。

このグループの独自の運営は鈴木段方式と呼ばれ、家畜商を利用し、家畜商とともに運営する方法です。

自分の素牛(もと牛)を購入するとき、家畜商といっしょに川内や宮之城市場に行って、なつとくのいく牛を自分の眼で選んで購入します。遠くは鹿屋市場まで出かけているそうです。

出荷はほとんど川内市場ですが、これも家畜商とともに出かけます。このグループ員は24人ですが、飼育頭数は50頭(若令23頭、社令27頭)におよんでいます。大田さんはこう語っています。

牛の肥育のコツは、寄生虫を駆除して、栄養のバランスを考え、ほう食させることだと。

また大豆が高くなったといって急に飼料をかえたりするのはよくなく、常にかわらないよう研究すべきだと。そのためには、自給飼料を考え、そしてかねてからコストを下げよう努力しなければならぬ。

将来は、さらに市や農協の技術員のかたのご指導をおおき、畜舎を改良して、頭数を7、8頭にふやす計画だそうです。

おくやみ(二月份) table with columns for various categories and values.

